

令和5年度 第3回 草加市地域公共交通会議 会議録

1 開催日時

令和5年10月5日(木) 午後2時30分から

2 開催場所

草加市役所本庁舎7階 会議室7A

3 出席者の氏名

- (1) 委員 草加市 高橋 理絵 委員(会長)
東京理科大学名誉教授 内山 久雄 委員(副会長)
東武バスセントラル(株) 多田 聡 委員
朝日自動車(株) 田沼 健一 委員
国際興業(株) 古賀 正道 委員
(一社)埼玉県バス協会 金川氏(代理)(WEB)
東武鉄道(株) 鈴木氏(代理)(WEB)
草加市町会連合会 鳥海 昭美 委員
(旧)草加市婦人連合会 大谷 久美子 委員
草加市すこやかクラブ連合会 小暮 徹 委員
つなぐば家守舎株式会社 中田 亜希子 委員
(公社)草加青年会議所 西方 卓也 委員
草加商工会議所 山崎 修 委員
(福)草加市社会福祉協議会 馬場 博 委員
(福)草加市社会福祉事業団 下国 季樹 委員
国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局 坂井 貴夫 委員(WEB)
東武バス労働組合 阪中 通秀 委員
草加警察署 木村 光 委員
- (2) 欠席者 (一社)埼玉県乗用自動車協会 三上 秀樹 委員
草加市タクシー協議会 吉田 隆彦 委員
埼玉県企画財政部交通政策課 西野 利彦 委員
- (3) 事務局 草加市交通対策課 田口課長
草加市交通対策課 柴田課長補佐兼交通安全係長
草加市交通対策課 齋藤交通政策係長
草加市交通対策課 家崎主事
(株)東京建設コンサルタント 佐藤氏 小安氏
- (4) 傍聴者 3名

4 会議の議題

議事 草加市地域公共交通計画（案）について
報告 パリポリくんバス3ルートの運行実績について

5 配布資料

- ・次第
- ・資料－1「草加市地域公共交通計画（案）について」
- ・資料－2「パリポリくんバス3ルートの運行実績について」
- ・参考資料1「草加市地域公共交通会議設置要綱等」
- ・参考資料2「草加市地域公共交通会議委員名簿」
- ・参考資料3「席次表」

6 委員会運営に当たっての諸事項

- ・本委員会の録音および会議録の署名、公開について委員の了承を得た。

7 新たな委員の委嘱について

- ・つなぐば家守舎株式会社の中田委員、（公社）草加青年会議所の西方委員が新たな委員として委嘱した。

8 副会長の選任について

- ・委員から内山久雄委員を副会長として選任する旨が提案され、承認を得た。

9 会議録の署名について

- ・会議録の署名委員については、名簿順に持ち回りで会長、副会長と、代理の方を除いて上と下から1名ずつ指名させて頂くことになっているため、東武バスセントラル(株)の多田委員と草加警察署の木村委員が署名委員の指名を受けた。

議事 草加市地域公共交通計画（案）について

- ・これまでの振り返りとして地域公共交通計画（案）の策定経緯について説明を行った。
- ・前回まで進めてきた「コミュニティバス運行ガイドライン」について、「地域公共交通計画（案）」に内容を入れ込み統合する方針としたことの説明を行った。
- ・上記をまとめた地域公共交通計画（案）の内容について説明を行った。

会長（高橋会長）

- ・事務局からの説明について何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

副会長（内山副会長）

- ・基本的には良いと思いますが、注意点が2つあると思います。パリポリくんバスの目的は交通不便地域の人を救済するという点にあると聞いています。それが最初の目的だと。

ただ、よく考えると交通不便地域というのは不便だから、人は住んでいない地域という事になります。そのため、当たり前ですが、そこに路線を通して人も乗らないという事です。草加市としては、それでも収支率が50%くらいの人に乗ってくればよいという事で運行を始めたわけです。

ここで交通不便地域に住んでいる人というのは一種の交通弱者と言えるかと思います。そのため、これからは交通弱者を対象としてコミュニティバスの運行を行うという考えに変えていく方が良いのではないのでしょうか。交通不便地域に住んでいなくても、交通弱者の人が他にもいるはずで、交通弱者全体を対象とすれば人も増えてくるのではないのでしょうか。

50%の赤字という点についても問題がなくはないですが、市の中でコンセンサスが得られるのであれば、許容できるのではと思います。

前置きが長くなりましたが、p50に「収支率で判断する他に乗車人数で評価する」とありますが、人数全てが健常者だった場合どうするのでしょうか。その場合は路線バスに任せればよいという話になってしまいます。そうすると乗った人の中の交通弱者の割合という観点も重要なのではないのでしょうか。もう少しきめ細かく乗った人の内訳という点を考えてみてはどうでしょうか。

時代が変わってきているという点を踏まえて、交通弱者という観点に切り替えてはという点と、乗車している人の内訳に着目してはどうかという2点について考えてみてはどうでしょうか。

会長（高橋会長）

- ・ありがとうございます。交通弱者という観点で見てみてはどうかという点と、乗車人数の内訳という点でご意見を頂きました。事務局の方から何かございますでしょうか。

事務局

- ・貴重なご意見ありがとうございます。頂きました2点について考えさせていただきます。現状のパリポリくんバスにおいて、交通弱者がどれほど利用しているのかというのを OD

調査等でバス事業者様と一緒に把握させていただくと共に、今後、新たな交通手段として乗合タクシーの導入なども踏まえて検討したいと考えております。

草加市すこやかクラブ連合会（小暮）

- ・前にも言いましたが、人が住んでいてもバス路線が通っていないために移動が困難になり、ある意味交通弱者が生まれてしまうというケースがパリポリくんバス運行前にはありました。この点で、現在運行中の北東ルートは非常に助かっています。小型のパリポリくんバスは地元では大歓迎です。そのため、人が住んでいないではなく、人が住んでいるけれどバスが通れなくて不便な地域という所もあることも認識頂ければと思います。

会長（高橋会長）

- ・ありがとうございます。他に何かございますでしょうか。なければ、頂いた意見を踏まえて進めて行ければと思います。

一同

《承認》

報告 パリポリくんバス3ルートの実績について

- ・各ルートとも前年に比べ増加している傾向にあることを報告した。
- ・今後も関係者と連携し利用向上に努めていく旨を報告した。

会長（高橋会長）

- ・事務局からの説明について何かご意見、ご質問はございますでしょうか。
- ・ないようでしたら、報告は以上とさせていただきます。

一同

《承認》


その他 報告等

- ・東武鉄道からホームの防護柵設置工事の進捗、現況について報告があった。
- ・事務局から原油価格の高騰が続く状況を踏まえ、バス・タクシー事業者を対象とした「草加市公共交通事業者緊急支援金」の交付を決定したことを報告した。

【当日の会議の様子】



署名欄

羽田 聡 

木村 光 